

平成31年1月1日(火)  
第619号 (毎月1日発行)

発行所 兵庫県山岳連盟  
神戸市灘区王子町2丁目王子公園内  
電話(078)940・1850 FAX(078)940・1851

定価1部 50円年間購読料1000円  
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む  
©編集兼発行人 伊藤一雄

# 兵庫山岳

昭和43年7月12日第三種郵便物認可

## 平成31年 年頭のご挨拶

兵庫県山岳連盟会長 中西 研一

新年明けまして

おめでとうございます

皆様方におかれては、健やかに新しい年をお迎えになられたことと存じます。

あと数か月で平成から新しい元号になるようですが、どのようなものになるのか楽しみで

昨年(平成30年)は、創立70周年という節目の年でありました。

記念の催しとして徳川道探索ハイキング、シャモニートレッキング、70周年記念式典・祝賀会、氷の山・鉢伏山

登山等を次々と行いましたため、岳連としては大変忙しい年でした。

さて山岳界では「山の日」が制定されて以来、多くの人々が山に親しみその恩恵に感謝する機会が出来、併せて健康や自然志向の表れとして登山を愛される方が増えて

います。一方で東京オリンピックまで2年を切り新種目となったスポーツクライミングには大きな注目が集まりその関心は異常なほど高まっています。

早くから近代クライミングが実践されロッククライミングの発祥の地とも言われる兵庫ではスポーツクライミング熱に流されることなく山や自然を愛し、地道に活動されている多数のアルパイン活動家の側面支援もすっかり行って

いきたいと思えます。

登山人口の増加や登山形態の多様化の中にあつて中高年登山者が大幅に増えています。高齢化への対応はあらゆる登山クラブの課題と思われ

ますが、連盟では若者を引き込み、自立した登山者を育成しようとして「サークルHMA」を

4年前にスタートさせました。まだ試行錯誤中ですが一部は

サークルでの経験を経て加盟団体などに移りその中心として活動するなど着実にその芽

は育っています。また、本年は役員改選の年でもあり若返

りは難しい課題ですがその努力をしていきたいと考えております。

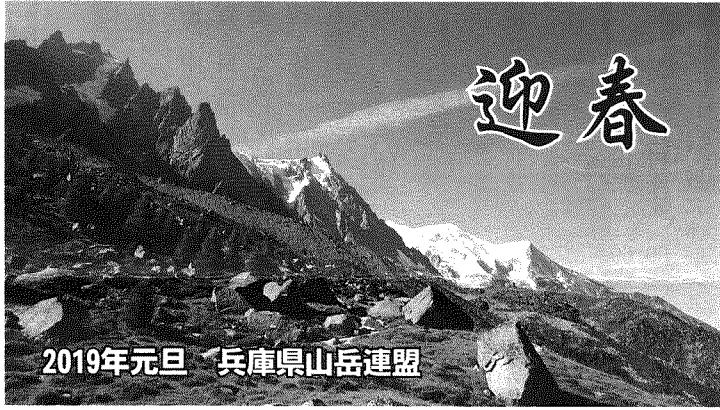
登山は誰でも楽しめる生涯スポーツですが時に厳しい自然と向き合います。そのため

常に遭難等の危険もあり、登山者の高齢化は必然的に事故の増加にも繋がります。

連盟では「安全な登山」を唯一無二の目標として今後も

活動を続け、諸先輩から受け継いだ伝統を大切に会員の皆様と共に一層の努力、精進を心掛けてまいります。

最後に皆様方それぞれにおいて本年がよい年になりますよう祈念してご挨拶とします。



### 迎春

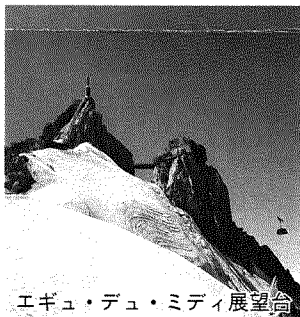
2019年元旦 兵庫県山岳連盟

ヨーロッパアルプス・シャモニー

それぞれの催しには多くの方々の参加を得、式典には兵庫県、神戸市のご代表、日本山岳・スポーツクライミング協会や近畿地区山岳連盟、県内の加盟団体・会員の皆様方のご出席をいただき盛会裏に終えることが出来ました。ご参加いただきました皆様に心からの感謝を申し上げます。次第で



兵庫県山岳連盟  
ロゴマーク



エギュ・デュ・ミディ展望台

お食事・各種ご宴会に

Gourmet Promenade  
グルメプロムナード  
SINCE 1997 IN KOBE

各線三宮駅すぐ神戸交通センタービル

10P 日本各地から取寄せた旨い物と名酒に出会える

レストラン&BAR

11P 備長炭の本格炭火焼 厳選されたこだわりの素材をご堪能下さい。

炭火焼 博多水炊き

12P 大正六年創業の名門料亭の味わいを

日本料理

13P 鉄板焼きパフォーマンスを楽しみながら神戸牛を堪能してください!

ステーキハウス

14P 六甲山系を望みながら 朝の癒えるレストランで地元食材を堪能!!

地産地食ダイニング

15P ていねいに抽出した珈琲が自慢のカフェテラス

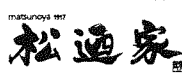
喫茶



TEL.078-331-1233



TEL.078-325-1235



TEL.078-333-0678



TEL.078-392-2989



TEL.078-332-2831



TEL.078-391-4057

登山計画書は必ず提出しよう!!

クラブ雲峰

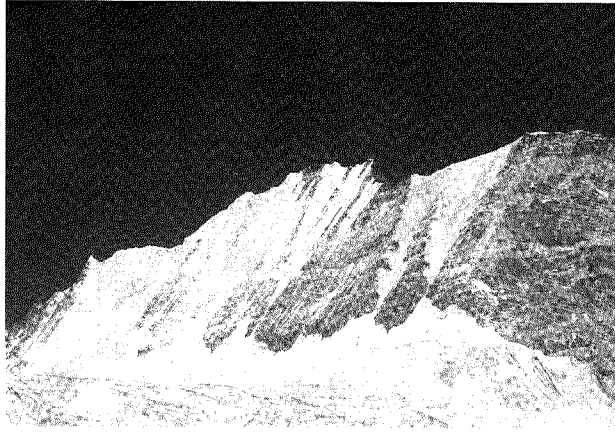
ユブラヒマール登山隊レポート①

登山隊長・高木 稔

「2018年秋、雲峰でヒマラヤへ行かないか？」から始まり、山探し、資料の収集、メンバー集め等、具体的に行動開始したのが2016年秋であった。

隊員構成

- 隊長 高木 稔 (72歳)
隊員 吉岡信康 (54歳)
野村雄大 (35歳)
末政正行 (69歳)
佐藤直英 (73歳)
西田栄二 (69歳)
松村隆廣 (69歳)



ユブラヒマール西壁

既ネパール
の登山エージェン
トとは密な連絡
を取り合っている
中で、ユブラヒマ
ールが未踏峰である
か否かをネパール外
務省登山局にて調
査の結果、未踏峰
であるとの確認を
得た。メンバー全
員が俄然やる気にな
ったのは当然の事
である。
山経験は豊富で

はあるが、ヒマラヤ登山に向けての準備をしっかりとやらなければならない、先ずは環境作りから職場、家庭より理解を得る、費用の捻出、技術力、体力、そして何よりも絶対に行くぞと思う気力、とは言えなかなか難しいものである。

何とか全員が諸条件をクリアする事が出来、日頃のトレーニングにも熱が入る。

安全登山第一とし、国内でのトレーニングは、自主トレをベースにした上でプラス合同合宿を実施した。雪上訓練、壁登攀、アッセンダー登攀

未踏峰、壁の登攀にチャレンジ

等々やるべき事が沢山あり、その上雪崩の危険性がある地形、氷河のクレバスの危険性も知識として勉強する。

更には、装備、食糧の調達及びチェック、幸い医薬品については、野村Drがいるので確認不要、梱包等を終えやっ

と出発の準備が整ったのは2018年8月中旬となった。(テント、ガス等現地調達品は全てネパールのエージェン

8月25日クラブ雲峰による

壮行会の催しの中で、登頂成功と全員の無事帰国の激励を受け止め心新たに9月26日の出発を待つこととなった。

ところが、出発間際になって神戸に上陸した台風21号の影響と事故によって関空が一時間閉鎖、出発地の変更も考慮し情報収集していたが、何とか予定通り関空からの出発と

9月26日5時、マイクロバスにて神戸出発、関空へ。

9月26日23時30分
41年ぶりの4回目のネパール

9月27日ホテルにサーダーのニマがバサンシエルバ、ニマシエルバ、コックのテンジン、ペンマ、達を連れて来て挨拶、紹介を受ける。

午後全員でカトマンズの街に繰り出したが、41年ぶりのカトマンズは、車、バイクの多さと人混みで、驚きと同時に活気溢れる街と化していた。

9月28日 私とパウデル氏、シエルバのニマサーダー、バサンと共に登山局に訪問し、登山許可書入手。局長曰く「This mountain, s Virgin peak, You like virgin.」と、ジョークを言ってきた、すか

ル、ワクワクする気持ちを抑えながらカトマンズ空港に降り立った。

45年前から親交のあるパウデル氏の出迎えを受け、嬉しさがこみ上げてくる。

7人全員マリーゴールドの花輪をかけて貰い、シエルバのニマサーダー(シエルバ頭)を紹介してもらう。

宿泊先のスケヤホテルに着いたのは27日の0時40分、時差3時間15分を計算に入れると日本出発から23時間を費

所要時間10時間、振り返れば、運転手任せ、バス任せのこの区間が一番危険だったと思う。(次号に続く)

便利で大変リーズナブルな多目的貸し会場

阪急王子公園駅から わずか徒歩3分



緑の中のミーティングルーム

王子サロン (神戸登山研修所)

神戸市灘区王子町2-2-1 王子公園内(競技場北側)
TEL (078)-940-1850 FAX (078)-940-1851 http://www.hma.jp/

次に登る日を、もっと好い日に。

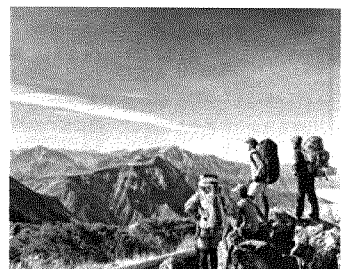
好日山荘

神戸本店 ☎:078-265-2045
姫路駅前店 ☎:079-280-5520



CLIMBING GYM GRAVITY RESEARCH

KOBE ☎:078-855-8043
M-INT KOBE ☎:080-9706-3216
HIMEJI ☎:079-280-7520



### 第60回六甲合同登山

## 六甲山上の歴史散策を楽しむ

兵庫県山岳連盟に加盟されている団体間の交流と会員相互の親睦を語り、加えて一般市民にもより山に親しんで頂くことを目的として昭和34年にスタートした六甲合同登山も、早や第60回目を迎えた。

昭和49年11月に行われた第16回目から、毎年一会員として参加していた私も、先輩理事の相談を受け、創立50周年の第40回目から計画に拘わられるようになり、現在に至っている。

確かその時は50年という節目の年であったことから、特別山行とした「深秋の多紀アルプス登山」を企画。バス4台202名の方が参加されたことを記憶に残している。

昭和38年の第5回目からは六甲山地に植生する花々を圖案化したバッジが作成されており、参加の記念としているが、これも引き継いで早や13年目となる。

自然保護委員長の指導を得て六甲山の花を選定、アドバイスされながらデ



ザイン化するが、出来上がった製品は果たして参加の皆様のお気に入られているか不安至極である。

今年は11月25日開催され、コースはケールブル山上駅展望台、ゴルフ場、ブナの植樹道、新池、心経岩、六甲比命神社、雲ヶ岩、仰臥岩、ガーデントラサ、縦走路、六甲記念碑台を巡り、六甲山ビジターセンターにて加藤文太郎の追憶を見学するコースである。

本コースは、参加された方

の多くが一度は訪れておられるだろうと思っていたが、ほとんどの方が初めてとのことであった。

新池からは車道を横断し、山荘が点在する方面への道に入る。

山道へ入るとすぐに心経岩が現れる。般若心経が刻まれた見上げるような巨岩に、初めての方は驚かれたようであった。

「その昔、法道仙人によって割れた花崗岩に、般若心経を刻んで再建された」……とあった。

ここからの岩場巡りはごく短い距離ではあるが、古びた鉄パイプの手すりとか、工事用のあぶなっか



しい網階段の結構キツイ登りである。

左上を見上げると木立の中の急斜面には、びっくりするような巨岩が重なっており、その右側には小さな神社がある。この神社は六甲比命大善神をご神体とする神社であるとのこと。又、ここは北区にある吉祥院多聞寺の奥の院とのことである。

ここからすぐ上に「雲ヶ岩」がある。真っ二つに切られたような面白い形の巨岩で、案内板によれば「法道仙人がこの地で修行中、紫の雲に乗った毘沙門天がこの岩の上に現れたという」と説明されている。

ここまで上がると急に傾斜



加藤文太郎遺品の登山具

が緩くなり、すぐ上に畳2畳ほどの平らな岩「仰臥岩」があった。

この辺りはいろいろお祭りしている石柱もある。

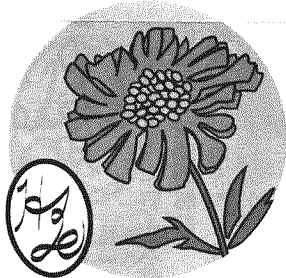
ここからすぐに山荘のある場所に飛び出し、六甲山カンツリーハウス中央口の前を通って、昼食場所としたガーデントラサに到着した。

ゴールの記念碑台には予定時間より少し早く着いたので、六甲山ビジターセンターで行われている兵庫県民センター主催の「加藤文太郎の追憶展」をゆっくりと見学。

お馴染み「ピーナツ入り煎餅」の完歩賞を受け取られ、元気にお帰りになられる参加者の後姿を見届け、事故がなかったこと、時間に余裕があったこと、そして、少なくとも満足いただけただけの様子に正直ホッとした次第である。

ご協力下さった会員の皆様に感謝です。

(普及委員会 吉野 宏)



記念バッジのマツムシソウ

### 貴重な自然を守るために

私たちが胸ときめかせる喜びと感動を受けた大切な自然を末永く伝えるためと爽快感と充実感のある山登りを神戸ザックは応援します

オリジナルザック & 登山用品専門店

神戸ザック TEL (078) 621-5851 FAX (078) 621-3528

http://www.h2.dion.ne.jp/~kobezac



神戸市長田区日吉町3丁目1番30号 〒653-0039 カナソノビル2F

### 世界の山旅・辺境の旅 カタログご請求ください

お一人参加でも安心のパッケージツアーから、お仲間でご企画するオーダーメイドツアーまで。お気軽にご相談ください。



〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 第7東洋海ビル4階 ☎03-3503-1911  
大阪 ☎06-6444-3033 名古屋 ☎052-581-3211 福岡 ☎092-715-1557  
e-mail: info@alpine-tour.com http://www.alpine-tour.com

美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

### 加盟団体会長会開催

12月1日午後1時から神戸登山研修所にて、兵庫県山岳連盟加盟団体会長会が開催されました。

加盟団体会長はじめ、連盟会長以下理事含め29名の参加がありました。

杉本事務局長の司会で、各委員会平成30年度前半の報告があり、各山岳会の現状、山岳連盟への意見、要望、登山界全般の意見が多く出されました。  
・会長会の運営について、若年層も参加できるようにして活性化できないか。



・スポーツクライミングと登山の今後について。  
・新入会員の獲得について、HPを立ち上げこまめに更新することで成果が上がる。  
・スポーツクライミングはアルパインクライミングの基礎  
・議論より行動、登れなかったらトレーニング。  
・神戸大学水ノ山体育所(千本杉ヒュッテ)一般利用について(次号詳細掲載)

・新年度の兵庫県山岳連盟運営に反映させていきます。

等、出されたご意見を参考に、

### 自然保護委員総会 中央大会

11月23日、25日、

「未来につながる みどり豊かな山の自然」をテーマに埼玉県北西部の小川町で開催され、本県の実践等を報告、意見交換等できたので報告したい。

初日、秩父山岳連盟清水武司会長の基調講演「武甲山頭部を落とされ、皮を削がれ無残な山容をさらし続ける山」があった。

山名は知らなくとも、山体の半分が削り取られた異様な山の写真を見たことのない人は少ないだろう。その山が武甲山(1304m)で、現在

の姿になった過程と山の自然保護運動の先駆けとされる運動とその問題点が整理されてわかりやすかった。

地元とのつながりが当初から余り無く、今後の展望などが不明で、問題の複雑さが感じられた。

2日目の午前は活動状況の発表。各県の特徴が出て、面白い。

多くの県の活動は清掃活動が中心で、活動も年間2〜3回程度が多く、本県のように「自然観察山歩」だけで年間10回を超え、「岳連の森」整備など多様な活動を行っている県は今回の参加岳連の中では無かった。

午後は「山岳トイレ」などの課題を討論する形式で行われた。

「登山道問題」では参加者から「ストック利用」の質問があり、多くの参加者が苦笑しながら利用するに苦手にした。ストックが道に悪い事は皆知っている。安全と自然破壊、登山は矛盾した活動でもある。

3日目、武甲山登山で、案内の埼玉県役員が山頂のトイレ用にペットボトルで水を運びあげ、途中こまめにゴミを拾っていた。「できることをする」、自然保護活動のスタートとゴールはここにあること

### みんなで歩こう 緑の山を!

### 神戸市民山の会のお知らせ

第847回例会

鳥原水源地から

大倉山公園コース

▽開催日 1月20日(日)

▽集合 神戸電鉄鶴越駅

午前9時

▽コース 鶴越駅〜鶴越公園〜鳥原水源地〜石井橋

〜祇園神社〜平野〜大倉山公園(13時頃解散)

最寄り駅・地下鉄大倉山駅(約7km 一般向)

▽担当 鳥原の平島和雄、岡本 学、島津利孝、峯嘉信、矢内 隆、林 邦彦の皆さん

も再認識した「集い」であった。(自然保護委員会 藤崎和生)

### 初級・雪山 バスハイクのお知らせ

兵庫1000山

『雪の晩晴山と笠形温泉せせらぎの湯へ』

開催日…平成30年2月10日

集合…新神戸駅1階バス停

7時30分集合

参加費：6800円

(バス・弁当・入浴費含む)

募集人員…35〜43名定員なり

次第締め切り

アイゼン・スパッツなど、雪山を歩ける装備が必要です。

※雪の状態で登山地、コース等変更する事があります。

### 奥武志常任理事受賞



12月13日、神戸市勤労会館にて、長年にわたり神戸市スポーツ振興に貢献されたとして、神戸市スポーツ教育協会から運営功労賞が授与されました。おめでとうございます。

### 一月の行事予定

▽9日 常任理事会

▽19〜20日 はりま支部 冬山人門講座(大山)

▽30日 運営委員会

「ご寄贈ありがとうございました」

山と溪谷2018・12月号・山と溪谷社。雪12月号・神戸市消防局。兵庫労山No.467・兵庫県勤労者山岳連盟。レッドベレーズNo.412・レッドベレーズ。登山月報No.396号。(公社法) 日本山岳・スポーツクライミング協会。木雞12月号・好山好会。愛知岳連ニュース430号・愛知県山岳連盟。新山協ニュース339号・新

鴻巣山岳協会。葛城391号・泉州山岳会。望・東京都山岳連盟70周年記念誌。

# mont-bell

アウトドア用品は、お近くのモンベルストアへ!

www.montbell.jp

- ビオレ姫路店 079-223-4450
- 神戸北店 078-983-3337
- マリンピア神戸店 078-708-1170
- 神戸三宮店 078-327-5455
- 六甲店 078-811-9555
- 6らぽーと甲子園店 0798-42-6031
- ALBi大阪駅店 06-6346-7544

※「マリンピア神戸店」では、アウトレット商品も取り扱っています。